

令和 7年度 沖縄県委託訓練 介護サービス科(一般)―実務者研修―

9月開講受講生募集

～6ヶ月で未来が変わる 介護福祉士への第一歩～

訓練期間：令和7年9月1日(月)～令和8年2月27日(金)
(6ヶ月間)

訓練コースの特徴：＊訓練詳細は裏面をご確認ください

- ・介護福祉士実務者研修修了!!
国家資格取得を目指す(キャリア形成の第一歩!)
- ・ICT・介護ロボットの活用法が学べる!!
介護のあらゆる現場で役立つ人材育成
- ・強度行動障害支援者養成研修(基礎)修了/リフトリーダー研修修了!!
就職に有利な資格を修了期間で取得
- ・あなたに合った職場選びと充実した就職サポート!!
実習施設と連携する養成校が運営する研修ならではの!雇用のミスマッチを防ぐ

募集期間：令和7年7月1日(火)～令和7年7月25日(金) 定員：20名

申込方法：住所を管轄するハローワークに職業相談のうえ、お申し込み下さい

〔ハローワーク連絡先〕・那覇098-916-6203・プラザ沖縄098-939-8020

・名護0980-52-2886・宮古0980-72-3329・八重山0980-82-2327

＊入校願書は、必ずハローワークに提出してください

雇用保険受給手続きをされる方

令和7年8月22日(金)

までにお手続きください。
この期限内に手続きを完了しない場合
訓練受講者に対する雇用保険給付の
特別な措置を受けられない場合があります。

求職者支援制度の対象者の方

【初回訓練相談締切日】

求職者支相談締め切りは、

令和7年 7月24 日(木)まで

ハローワークでの相談、
求職登録は必須事項です。
必ず行ってください。(厳守)

【訓練実施機関】：学校法人 大庭学園 沖縄福祉保育専門学校

住所：那覇市久米1-5-17 TEL:(098)-868-5796

沖縄県立浦添職業能力開発校

TEL:(098)-879-2560

沖縄福祉保育専門学校
HPからお知らせをチェック!



学校法人 大庭学園



科 名	介護サービス科(一般)	【定員】 20名（最小開講人数 16 名） ※応募状況によっては、開講しない場合もあります 【訓練委託先・実施場所】 学校法人大庭学園 沖縄福祉保育専門学校 〒900-0033 沖縄県那覇市久米1-5-17 TEL:098-868-5796 【選考方法】 面接試験 ※応募者が定員に満たさない場合でも、選考結果により職業訓練を受講できない場合があります。 【選考日時】 令和7年8月6日(水) ・面接試験(10:00～13:30) ・試験会場:沖縄福祉保育専門学校 【合格発表・伝達方法】 令和7年8月22日(金) 沖縄福祉保育専門学校1Fホールにて掲示(10:00～10:30) ＊合格者は10:30より入校前説明会を行います。 【駐車場】 公共交通機関または近隣のコインパーキングをご利用ください。 【地図】 ※沖縄県との契約をもって正式に開講が決定しますので、状況により開講しないことがあります。
【応募資格】 雇用保険受給資格者またはハローワーク(公共職業安定所)に求職申し込みをした方で、知識・技能・技術を習得し再就職をしようとしている方。 【訓練目標】 高齢者及び障害者(児)の生活支援に必要な理論・技術・実践力を習得し、介護職員として活躍する人材育成を目指す。 介護に必要な技術とともに最新のICT技術、介護ロボットの活用を学び現場を牽引していける人材育成を目指す。 【取得可能資格】 介護福祉士実務者研修課程修了 【取得目標資格】 強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)修了・リフトリーダー養成研修修了 【訓練内容お問合わせ先】 学校法人大庭学園 沖縄福祉保育専門学校 〒900-0033 沖縄県那覇市久米1-5-17 TEL:098-868-5796 担当:新良・大城 【入校願書提出先】 住所地を所管するハローワーク ※申し込み時に写真1枚(横3cm×縦4cm)が必要です。 ※ご提出いただいた入校願書(写真を含む)、その他の応募書類は返却できませんので予めご了承ください。 ※個人情報(入校願書)の取扱いについては、公共職業訓練に係る業務及び訓練委託先に提供されます。 【必要経費】 (1)授業料は無料です。 (2)入校時の必要経費として、教科書代等が20,910円程度かかります。 (3)職業訓練生総合保険料として4,900円が必要になります。 ※収めた費用は返金不可となります。 【訓練期間】 6ヶ月間 (114日) 令和7年9月1日(月)～令和8年2月27日(金) 【総訓練時間】 630時間 授業時間:9:00～15:50(昼食時間 60分含む) 月～金(土・日・祝日休み)		

【カリキュラムの概要】			
訓練の内容	科 目		時間
	学 科	人間の尊厳と自立	尊厳の保持、自立支援、ノーマライゼーション、利用者のプライバシー保護、権利擁護等、介護の基本的な理念を理解する
		社会の理解Ⅰ	介護保険制度の体系、目的、サービスの種類と内容を理解する
		社会の理解Ⅱ	家族、地域、社会との関連から生活と福祉を捉えることができる
		介護の基本Ⅰ	介護福祉士制度の沿革、法的な定義、業務範囲・義務等、介護福祉士の役割を理解する。
		介護の基本Ⅱ	介護を必要とする方の生活を理解し、ニーズや支援の課題を把握し、多職種連携の知識を習得する
		コミュニケーション技術	利用者・家族との支援関係を構築し、意思決定を支援することができる。
		生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、ボディーメカニクスを活用した介護技術の基本を理解する。
		介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的知識について目的、意義、展開等を理解する。
		介護過程Ⅱ	介護過程の展開の実際(情報収集、アセスメント、介護計画の立案、実施、モニタリング、介護計画の見直し)を行う
		こころとからだのしくみⅠ	介護に関係した身体の仕組みの基本的な理解ができる。
		こころとからだのしくみⅡ	身体の仕組み、心理・知能機能等を踏まえた介護によるアセスメント・観察のポイント、介護、他職種との連携の留意点について理解する
		発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心理的・精神的機能の変化の特徴と日常生活への影響を理解する
		発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟、心理や高齢者に多い症状・疾病等と留意点を理解する
		認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴や認知症の人との関わり、支援の基本を理解する
		認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際を理解する(認知症サポーター養成講座含む)
		障害の理解Ⅰ	障害の概念の変遷や障害福祉の歴史を踏まえ、今日的な障害福祉の理念を理解する
		障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解、障害児者への支援の実際を学ぶ
		医療的ケア	医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する
		障害の理解Ⅲ	障害者の社会参加や多様化に基づいて、対人援助に必要な基本的知識と支援方法、コミュニケーション方法を学ぶ
		介護過程Ⅳ	介護過程の実践を本科実習報告会に参加し、さまざまな事例を通して学びを深め、介護展開の意義を理解する。
	学科 計		438h
	実 技	生活支援技術Ⅱ ※	利用者の心身の状況に合わせた介護、生活支援技術を理解し、ケアを行うことができる。福祉用具等の活用(介護ロボット、行動分析センサーの活用とリフトケアの実践を学ぶ)
		介護過程Ⅲ	実務者研修で学んだ知識・技術を確実に習得し、活用できる
		医療的ケア演習	医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する
		総合学習 ※	介護福祉士実務者研修に関連する学習①施設見学(職場見学)事前学習や施設見学②福祉用具の体験
		実技 計	
就職支援	就職支援		就職の心構え、ビジネスマナー、就職指導、履歴書の書き方、ジョブ・カード、企業説明会等
			就職支援 計
			24h
課外	オリエンテーション		5h
			訓練時間 合計
各種行事		入校式、修了式 *各種行事(入校式・修了式の式典)は訓練時間には含まれません。	